

連休における 事故防止についてのお願い

新緑の季節を迎え、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、これからゴールデンウィークに入ります。この時期は、児童が生活環境の変化により精神的に安定を欠き、問題行動などが多く発生しやすい時期でもあります。

つきましては、児童が楽しい連休を過ごせますよう、下記のことについて特段のご配慮とご理解をいただきますようお願い申し上げます。

記

1、生活について

- (1) 規則正しい生活を送る。
- (2) 家族の一員としての自覚を持つ。(手伝い等)
- (3) 基本的な生活習慣を確認する。
- (4) 体力作りを計画的に行う。
- (5) いじめをせず、友達に思いやりの気持ちを持って接するようにする。

2、事故防止について

- (1) 交通事故の防止
 - ①自転車の乗り方に気をつける。
 - ヘルメットを着用する。
 - 体にあった、よく整備された自転車に乗る。
 - 交通ルールをよく守る。(安全確認)
 - 低学年は家の周り、中学年は自分の住んでいる地区まで、高学年は自分が住んでいるものの小学校の学区内が自転車の乗れる範囲となっているので、子どもの力量を確認して乗らせる。
 - ②道路では遊ばない。飛び出しをしない。
 - ③安全な歩行を行う。
 - ④車に乗ったら、シートベルトをする。(後部座席も)
- (2) 性的被害や誘拐事故の防止
 - 見知らぬ人の誘いに安易に応じたり、車に同乗したりしない。



合言葉は、いか・の・お・す・し

知らない人についていかない

車や誘いにのらない

おおごえをだして助けを求める

すぐにげる

おとなのひとに知らせる



※特に連休中は、市外、県外からの観光客も多くなります。声かけには、距離をとり、逃げられる準備をしておくことも大切です。
(裏面もご覧ください)

(3) 危険な箇所での事故防止

- 通学班活動で確認しあった、危険箇所や川・沼・資材置き場では遊ばない。
- 空き家での遊びや火遊びは、絶対にしない。

3、非行防止について

- (1) 外出するときは、行き先・用件・友達の名前・帰宅時刻を告げてから出かけるようにする。
- (2) 小学生らしい服装や身なりをする。
- (3) 山都町以外へは、家の人と一緒にでかけることを原則とする。
- (4) 用事のないときは、店に立ち寄らない。(万引きの防止)

☆事故がおきたらすぐに連絡をしてください。

平日	小学校	TEL	38-2013
夜間・休日	菊地校長	TEL 090-	— (携帯)
	石見教頭	TEL 090-	— (携帯)
	担 任		緊急連絡網の通り

